



吉 水

9 月 1 日現在 <前月比>
 65 歳以上男 1,599 人<±0>
 65 歳以上女 1,879 人<+4>
 高齢化率 20.10%<+0.04>

発行 吉身学区社会福祉協議会

吉身中町自治会

自治会の福祉活動紹介

吉身中町自治会は、世帯数 969 戸、人口は 2,218 名（9 月 1 日現在）です。その内高齢者は 617 名、高齢化率は 27.8%と高いことから、高齢者の福祉活動を活発に行っています。

内容としては、サロン年 2 回、敬老会、健康マージャン教室、カラオケ教室他です。

今回は毎月 4 回実施している健康のび体操とカフェサロンを紹介します。健康のび体操は「のびバンド」を使用して手足を伸ばす体操で、股関節や、肩関節の柔軟性を高めると言われています。守山市で奨励されており、自治会では、のび体操を始めて 3 年半が経過、参加者は平均 10 名前後です。健康アップの為に、運動の評価を受けながら真剣に取り組んでいます。



カフェサロンでは、カミカミ、パタカラなどの嚙下体操も行っています。



9 月のカフェサロンでは、町内の 94 歳の大先輩を講師にお招きして、牛乳パックを使った可愛いお菓子入れを製作しました。物差し、カッターナイフ、ボンドを使用して、手先も脳もフル活用で認知症予防にもなりました。健康寿命の延伸の為に、健康づくり活動に多くの方の参加を願っています。また、9 月から一人暮らし高齢者への見守り支え合い活動が赤十字奉仕団により始まりました。民生委員児童委員、福祉協力員と連携、協力していきたいと思っています。

先進地等交流研修 広報部会

9 月 13 日（金）吉身学区社会福祉協議会では、大阪府大東市にある川村義肢株式会社へ研修に行きました。

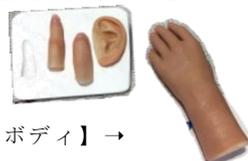
川村義肢株式会社は、義肢や装具、車いす、リハビリテーション機器の製造、販売が行われている企業です。

参加者 30 名は、会議室で義肢や装具の説明を受けた後、2 グループに分かれて普段なかなか目にする事の出来ない義肢装具ができるまでの工程を見学しました。

義肢を装着したまま温泉に入ることができる温泉用の義足や本物そっくりの見事な人口ボディなど障がいのある方一人ひとりの願いを叶え、心身ともにフィットすることに取り組んでおられる事に驚きと学びの多い研修となりました。



【人口ボディ】→



福祉の心を育てるつどい開催

日時：11 月 4 日（月・休日）

午前 9 時 45 分～正午

場所：吉身小学校 体育館

内容：守山中学校吹奏楽、和太鼓

聴導犬デモンストレーション

保育園児手話ソング

福祉車両の展示

ユニバーサルデザインの紹介

アイマスク体験

ポッチャ体験、手話体験

バルーンアート、昔あそび

幼稚園児絵画展示

スタンプラリー

市内福祉施設の模擬店等

持ち物：上靴、靴を入れる袋



★当日は、以下の物品を回収します！

- ・洗濯済の古タオル類
- ・ベルマーク
- ・ペットボトルキャップ
- ・古切手
- ・空き缶ブルトップを回収します。

ご協力よろしくお願い致します。

みなさんお誘いあわせの上、お越しく下さい！